

(七) 教科書に依る教育制度實施の件

東京鐵工組合提案

説明者

理由
 労働組合に於て一般組合員の教育程、重要にして、且困難なるものはない。さればいかにしてよりよく実績をあげ得べきかに就いて吾々は充分に研究しなればならぬ。特に吾等は労働組合の普通研究會を、初歩教育機関として重要視し、其の教育方法に於ても労働学校の延長、即ち豫備労働学校として、行ふべきである。ことを主張するのである。この意味に於て研究會用教科書の編纂を提案するものである。

実行方法

- (イ) 各組合より編纂委員各三名選出し、編輯方針を決定する。
- (ロ) 四六版一部、二十銭を限度とする。
- (ハ) 第一版の出版費は関東同盟會經常費中より支出する。
- (ニ) 出版期日は本年六月末迄とする。

(七) 週給賃銀制実施に関する勸告案

出版印刷労働組合 説明者 田中小次郎

理由
 現在の賃銀は採用度は労働者に對する二重搾取である。我々は夫れのみで本案を提出するものでない。我々は現在の制度が労働階級として、其の生活の健全性を失は